木を守る、くらしを守る。

キシラデコール® シリーズ

日本エンバイロケミカルズ株式会社

外装は『耐候性』で選ぶ

愛媛県：久万町立父二峰小学校

屋外木部用・木材保護塗料

キシラデコール®

- ●木部に浸透し、内部から防腐・防カビ・防虫効果を発揮
- ●色持ちの良い優れた耐候性
- ●木目を生かした自然な仕上がり
- ●塗りやすく、抜群の作業性

用 途：屋外木部用

羽目板・下見板・焼杉かべ（色あせ時）・破風・鼻かくし・軒天井・雨戸・戸袋・窓枠・窓格子・ぬれ縁・門扉・板べい・ログハウス・ガーデンテーブル・ガーデンチェア・ラティス・木柵・パーゴラ・木製ルーバー

滋賀県：高野神社

屋外UVカット白木用・木材保護塗料

キシラデコール® やすらぎ®

- ●透明感のある仕上がり
- ●紫外線カット顔料を配合
- ●木部に浸透し、内部から防腐・防カビ・防虫効果を発揮
- ●塗りやすく、抜群の作業性

用 途：屋外白木用

外壁・玄関柱・軒天等
白木部位

キシラデコール、キシラデコールやすらぎは、外装専用材のため、告示対象外となり、改正建築基準法の適用を受けません。

※下記の樹種の新材にはやすらぎ塗料は不向きです。
ジャラ、アソベ（ボンゴシ）、アサメラ、セランガンバツ、ウリン（ベリアン）、マサランドゥーバ
（塗料の浸透が著しく悪く、また木材自体の材色が濃色のため、塗装後半年以内に白っぽさが目立つことがあるため）
※イペ材に含まれるラパコールという成分が塗料の乾燥を妨げる可能性がありますので、塗装はお控え下さい。

屋外木部用「キシラデコール」「キシラデコールやすらぎ」は・・・

（社）日本建築学会「JASS18 M-307」規格適合品です。

○公共建築工事で「木材保護塗料塗り（WP）」が指定された際には、請負契約時に特記仕様書への記載が必要であり、「JASS18 M-307適合品」を用いることが条件となっています。

○キシラデコールは、「JASS18 M-307適合品」ですので、公共建築物から一般住宅の施工まで、安心してお使いいただけます。

キシラデコールの安全性は各種試験で確認済み

● 動物実験（ラット）による各種「急性毒性試験」

1：急性経口毒性試験
実験体に食べさせて吸収。

2：急性吸入毒性試験
実験体に吸わせて吸収。

3：急性経皮毒性試験
実験体に塗って皮膚から吸収。

**キシラデコールは、
すべての試験で最も毒性が低い区分
GHS※対応ガイドライン【区分5】の
「普通物」として確認されました。**

※GHSは化学品の危険有害性を示す世界基準です。

■GHS対応ガイドライン区分

危険有害性区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5
	毒物	毒物	劇物	普通物	普通物
経口毒性（LD_{50}）mg/kg体重	5未満	5以上 50未満	50以上 300未満	300以上 2000未満	2000以上 5000以下（キシラデコール:2000以上）
吸入毒性（LC_{50}）mg/L 4hr	0.05未満	0.05以上 0.5未満	0.5以上 1.0未満	1.0以上 5.0未満	5.0以上（キシラデコール:5.2以上）
経皮毒性（LD_{50}）mg/kg体重	50未満	50以上 200未満	200以上 1000未満	1000以上 2000未満	2000以上 5000以下（キシラデコール:2000以上）
参考		ニコチン（経口毒性:24）			食塩（経口毒性:3750）

※動物愛護の観点から最近は経口・経皮毒性とも最大2000mg/kgまでの試験となっています。

● 変異原性試験：AMES試験（細菌）

細菌を用いたAMES試験において変異原性*がないことを確認しています。

＊変異原性は発がん性の一つの指標です。

● ヒト皮膚刺激性試験

キシラデコールを染み込ませ乾燥したガーゼを健常人の上腕部内側に貼り付ける「パッチテスト（２４時間接触）」において、刺激性なしと判定されました。

「キシラデコールの安全性」は第三者機関による各種試験で確認されていますが、使用上の注意を良くお読みいただき、特に作業中の保護具着用、乾燥までの換気にはご留意ください。
また、アレルギーや臭気に関しては個人差があることから、敏感なお客さまはご使用をお控えいただきますようお願い申し上げます。

キシラデコール　キシラデコール やすらぎ

標準塗装仕様

素地・下地調整

塗装面の状態	材料・用具	処理方法	備考
新しい木材	サンドペーパー・ブラシ・ボロ布	ごみ、ほこりなどを除去し、清掃する。	•塗装時の木材含水率 針葉樹材　25%以下 広葉樹材　20%以下 •スチールブラシは鉄汚染の原因となるため使用不可 •漂白剤・塗膜剥離剤は必要に応じ使用する。
ヤニの多い木材	ラッカーシンナーまたはアルコール	表面のヤニを拭き取る。	
キシラデコール塗装面	サンドペーパー・ブラシ・ボロ布 皮スキ・漂泊剤・塗膜剥離剤 低圧または高圧洗浄	ごみ・ほこりなどを除去し、清掃する。	
キシラデコール やすらぎ塗装面		表面の汚れ・変色を除去し、清掃する。	
他の塗料塗装面		旧塗膜を完全に除去し、清掃する。	

キシラデコール塗装仕様

工程	塗料	使用方法	標準使用量	塗り重ね乾燥時間	備考
下塗り (通常は不要)	キシラデコールカラレス (#101)	ハケ塗り(スプレー塗装不可) 針葉樹材のみ1回塗り	0.05～0.10L/m² (10～20m²/L)	2～6時間 気温20℃／湿度65%	色ムラ防止に使用
上塗り	キシラデコール (#102～#116)	ハケ塗り(スプレー塗装不可) 針葉樹材は2回塗り 広葉樹材は3回塗り	0.15～0.20L/m² (5～7m²/L) (2～3回塗りの合計量)	12時間以上 気温20℃／湿度65%	乾燥は通常24時間、 低温・多湿時3日以上

キシラデコールやすらぎ塗装仕様

工程	塗料	使用方法	標準使用量	塗り重ね乾燥時間	備考
下塗り 上塗り	キシラデコールやすらぎ	ハケ塗り(スプレー塗装不可) 2回塗り	0.15～0.20L/m² (5～7m²/L) (2回塗りの合計量)	2～6時間 気温20℃／湿度65%	乾燥は通常24時間、 低温・多湿時3日以上

●一般的な木材保護塗料塗り(WP B種、2回塗り)の場合は、0.2L/㎡(0.17kg/㎡)を2回に分けて塗装してください。
●特に耐候性を重視した木材保護塗料塗り(WP A種、3回塗り)の場合は、0.26L/㎡(0.22kg/㎡)を3回に分けて塗装してください。
●標準使用量は、被塗材の種類(新材/古材)・樹種・塗装面・含水率・材のひび割れなどで異なることがあります。
●#101〔カラレス〕には耐候性顔料が含まれておりませんので、単独使用は避けてください。
●#101〔カラレス〕と有色#102～#116との混合は、#101〔カラレス〕混合割合が増せば増すほど耐候性が低下します。
●キシラデコールやすらぎを有色のキシラデコールの下塗り剤として使用すると、耐候性向上に役立ちます。
●下塗りが未乾燥のうちに重ね塗りすると、乾燥遅延を起こすことがありますのでご注意ください。
●新しい材は標準使用量が塗布できない場合があります。性能面の劣化が早くなる可能性があるため、早めにメンテナンスを行って下さい。

●キシラデコール

0.7L／4L／16L 缶

●キシラデコール やすらぎ

4L／16L 缶

キシラデコール　キシラデコール やすらぎ

塗装上の注意事項

1. 塗装効果をあげるために、木材の含水率は20%以下にしてから塗装してください。

2. 針葉樹材等、材質の柔らかい木材は、吸い込みやすい部分での顔料濃度が高くなりやすいため、色ムラができやすくなります。
吸収ムラを予防するため、無色のキシラデコール#101〔カラレス〕またはキシラデコールやすらぎで、下塗りしてから有色のキシラデコールを2回塗りすることをおすすめします。

3. 広葉樹材は材質が硬く、塗料の吸い込みがあまりよくないため、有色のキシラデコールを3回塗りすることをおすすめします。

4. キシラデコール・キシラデコールやすらぎには着色剤として顔料が含まれておりますが、これらの顔料粒子は缶の底に分離沈降します。
使用前に十分攪拌し、沈殿物がなくなるまで角棒などでよくかき混ぜてください。使用中もよくかき混ぜてください。

5. 無着色タイプのキシラデコール#101〔カラレス〕は、有色のキシラデコールの専用下塗り剤として設計されており、太陽光線による日やけを防ぐための顔料が入っていません。必ず顔料の入ったキシラデコール#102～#116で仕上げてください。

6. キシラデコールどうし、あるいはキシラデコールとキシラデコールやすらぎを混合し、お好みの色を作ることができます。ただし、他の塗料やシンナー等でうすめると、キシラデコールの性能が著しく損なわれるため避けてください。

7. キシラデコールの第1回目の塗り替えは2～3年後、以後は5年毎を目安として再塗装してください。

8. キシラデコール#114〔ワイス〕は白色のため汚れが目立ちやすく、また有色のキシラデコールの中でも耐候性が比較的弱いため、こまめに塗り替えることをおすすめします。

9. キシラデコールやすらぎは有色のキシラデコールと比べて汚れが目立ちやすいため、こまめに清掃し汚れを落とすことをおすすめします。

10. キシラデコール・キシラデコールやすらぎの塗替え時期は、建物がたっている土地の自然地理的条件、とくに気候と地形によって異なってきますが、次のような状態になったときに、塗り替えを行ってください。

    ①汚れが著しくなったとき
    ②退色が激しくなったとき

11. 手を触れたり、歩いたりするベンチ・ベランダ・バルコニー等の水平面は摩耗が激しく、色落ちが早くなることがありますので、キシラデコールの塗り重ねをこまめに行ってください。
また、色落ちにより衣服を汚すおそれのある部位への塗装は、乾燥後ウエス等で乾拭きしてください。

12. 通常の針葉樹材よりも吸い込みムラの激しい南洋材への塗装は、キシラデコール#101〔カラレス〕で前処理しても、色ムラを十分防げないことがあります。

13. 合板・集成材にキシラデコールを塗装すると、吸収量が部分によって異なり、斑点や着色ムラが生じることがあります。キシラデコール#101〔カラレス〕で前処理をするか、あるいは目立たなくするために多少濃いめに仕上げることをおすすめします。

14. 見本色と実際の仕上がりは異なることがありますので、ためし塗りで仕上がりを確認してください。

キシラデコール　カラーバリエーション 全15色

白木用保護塗料　キシラデコール やすらぎ

※この色見本は印刷物ですので、実物とは多少異なります。詳しくは塗装見本をご参照ください。

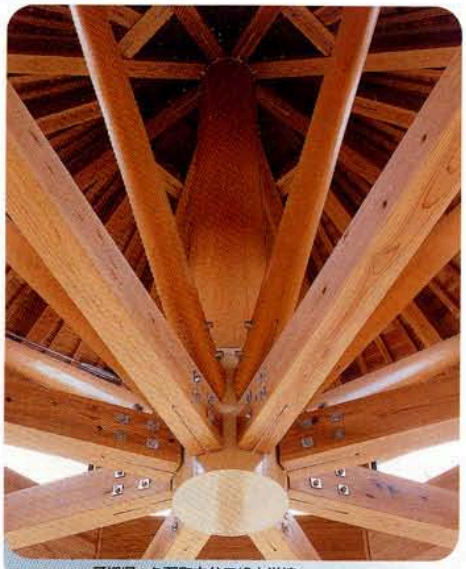
内装は『やさしさ』で選ぶ

屋内木部用 水性ステイン

キシラデコール® インテリア

●施工中、施工後も臭いがほとんど気にならない微臭性
●文部科学省の「学校環境衛生の基準」に適合※
●木目を生かした自然な仕上がり
●塗りやすく、抜群の乾燥性

用 途：屋内木部用
壁面・天井・柱・窓枠・ドア・ドア枠・幅木 ※床面は不可


愛媛県：久万町立父二峰小学校

屋内木部用「キシラデコールインテリア」は・・・

安全性の高い塗料です。

○シックハウス症候群の原因と言われるホルムアルデヒド・トルエン・キシレン等の化学物質は使用しておりません。※1

○カドミウム・鉛・六価クロム・ヒ素・水銀等の有害な重金属は使用しておりません。※2

○ドイツの厳しい玩具安全基準をクリア。子供の木製玩具にも塗布が認められている安全性の高い塗料です。

※1厚生労働省の第9回シックハウス問題に関する検討会（平成14年1月）による
※2水質汚濁防止法の施行令第2条規制物質

※キシラデコールインテリアは、学校施設における定期環境衛生検査の対象となっているホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレンを使用していません。

内装木部用美装・保護剤

キシラデコール® インテリア トップコート

[適用効果]
・キシラデコールインテリア塗装面をなめらかに仕上げる
・内装木部の美装、保護

[特　　長]
・内装に最適な微臭タイプ
・文部科学省の「学校環境衛生の基準」に適合
・VOC含有１%以下
・乾燥が早く、作業効率がアップ
・ツヤあり（T−1）、半ツヤ（T−2）、ツヤ消し（T−3）の3タイプ

●キシラデコール インテリア

1L/4L 缶

国土交通大臣認定品

認定番号	MFN−0467
認定内容	施行令第20条の5第4項
ホルムアルデヒド放散区分表示	F ☆☆☆☆

キシラデコールインテリアは、改正建築基準法により、ホルムアルデヒドの放散量が最も少ないレベルに区分され、居室での使用制限を受けません。

キシラデコール インテリア／インテリア トップコート

標準塗装仕様／塗装上の注意事項

素地・下地調整

塗装面の状態	材料・用具	処理方法	備考
新しい木材	サンドペーパー・ブラシ・ボロ布	ごみ、ほこりなどを除去し、清掃する。	•塗装時の木材含水率 針葉樹材　25%以下 広葉樹材　20%以下 •スチールブラシは不可 •漂白剤・塗膜剥離剤は必要に応じ使用する。
ヤニの多い木材	ラッカーシンナーまたはアルコール	表面のヤニを拭き取る。	
キシラデコール インテリア塗装面	サンドペーパー・ブラシ・ボロ布 皮スキ・漂泊剤・塗膜剥離剤	ごみ・ほこりなどを除去し、清掃する。	
他の塗料塗装面		旧塗膜を完全に除去し、清掃する。	

●素地・下地調整はキシラデコールインテリアに準ずる

キシラデコール インテリア／インテリア トップコート 塗装仕様

工程	塗料	使用方法	標準使用量	塗り重ね乾燥時間	備考
下塗り (通常は不要)	キシラデコール インテリア カラレス (#601)	ハケ塗り 針葉樹材のみ1回塗り	0.05～0.10L/m² (10～20m²/L)	1～2時間 気温20℃／湿度65%	色ムラ防止に使用
上塗り	キシラデコール インテリア (#601～#610)	ハケ塗り 針葉樹材は2回塗り 広葉樹材は3回塗り	0.15～0.20L/m² (5～7m²/L) (2～3回塗りの合計量)	1～2時間 気温20℃／湿度65%	ケバ立ちはサンドペーパー(#400)で研摩、平滑にしてから上塗りする。
上塗り	インテリアトップコート (各ツヤ)	ハケ塗り 2回塗り	0.16～0.20L/m² (5～6m²/L) (2回塗りの合計量)	2時間 気温20℃／湿度65%	1回塗り乾燥後ケバ立ちはサンドペーパー(#400)で研磨・平滑にする

●#601(カラレス)を下塗りに使用した場合、上塗りの色が薄くなることがあります。
●インテリアとインテリアトップコートの塗装間隔は2時間以上です。

塗装上の注意事項

1. うすめずによく攪拌してそのままハケ塗りしてください。ただし、塗料の粘度が高く塗りにくい時は水を5%以内で加え、よく攪拌して使ってください。
2. マツ・スギなど吸い込みムラの出やすい針葉樹に塗装する場合は、色ムラ、および塗り継ぎムラを防ぐため、無色のキシラデコールインテリア〔カラレス〕を下塗りしてから有色のキシラデコールインテリアを2回塗装してください。
(この場合、上塗りの色が薄く仕上がります)
3. 上塗り塗装の前には、ケバ立ちをサンドペーパー(#400)で研磨して、塗装面を平滑にしてください。
4. 頻繁に手を触れたり歩いたりする所に使用する場合は、色落ちや衣服を汚すことがありますので、乾燥後ウエス等で乾拭きしてください。
5. 木材防腐・防カビ・防虫剤は配合されていません。木の腐れ、カビの発生するおそれのある水回り等へのご使用はおすすめできません。
6. 防腐剤や難燃剤等の加圧注入処理材への塗装は、注入薬剤成分が染み出す場合がありますのでお避けください。
7. 水性タイプの塗料のため、気温が5℃以下の場所でのご使用は避けてください。
8. 作業を中断する時は、水または製品中にハケを浸してください。使用後は、乾かないうちに水でよく洗ってください。
9. キシラデコールインテリアトップコートは床面には使用しないでください。
10. 見本色と実際の仕上がりは異なることがありますので、ためし塗りで仕上がりを確認してください。

カラーバリエーション 全10色

※この色見本は印刷物ですので、実物とは多少異なります。詳しくは塗装見本をご参照ください。

●キシラデコールインテリアトップコート

(社)日本塗料工業会登録

認定番号	N22001
ホルムアルデヒド放散等級	F ☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.toryo.or.jp

キシラデコールインテリアトップコートは、改正建築基準法により、ホルムアルデヒドの放散量が最も少ないレベルに区分され、居室での使用制限を受けません。

使用上の注意事項

[屋外用] キシラデコール/キシラデコールやすらぎの注意事項

[安全上の注意]

①**使用保護具:**保護手袋・保護眼鏡・保護マスク(有機溶剤用防毒マスク)を使用してください。作業後の保護具は洗ってください。

②下記の③～⑥について医師の手当を受ける際は薬剤名・成分(石油系溶剤・木材用防虫剤・防腐剤・防カビ剤)・症状・被爆状況を告げてください。

③**皮膚付着時:**付着の際は石鹸水で洗浄してください。多量に付着した衣服はただちに着替えてください。かぶれた場合は医師の手当を受けてください。

④**目や口に入った時:**多量の水で洗い、医師の手当を受けてください。医師の手当を受ける際は弱酸性であることを告げてください。

⑤**吸い込んだ時:**空気の新鮮な場所に移し、医師の手当を受けてください。

⑥**誤飲した時:**吐かせずに、医療処置を受けてください。

⑦**作業環境:**局所排気装置を設置してください。

⑧**環境への配慮:**動植物にかからないように注意してください。

⑨**使用対象の制限:**食器棚・玩具・動物小屋・温室等の木材には使用しないでください。食品工場・飲食店等・食料品に臭気が移るおそれがある場所での再塗装は避けてください。

⑩**取り扱い禁止者:**アレルギー体質・偏頭痛・特異体質の人は作業しないでください。

⑪**退避を要する人:**病人・妊婦・乳幼児・特異体質の人は一時退避してください。

⑫**作業後の注意:**手洗い・うがいをしてください。作業衣も洗濯してください。

⑬**使用器具類:**専用のものとし、作業後は油性塗料用うすめ液で洗ってください。

火気厳禁 第四類第二石油類 危険等級Ⅲ 第三種有機溶剤含有 非水溶性

[取扱い上の注意]

①**廃棄の禁止(本剤及び洗浄液):**下水・河川・池・湖沼・海・井戸・地下水等を汚染させるおそれのある場所へは廃棄しないでください。

②**廃棄方法:**空容器は他目的に使用せず産業廃棄物処理業者に依頼してください。残液も依頼してください。

③**漏洩時の処置:**少量の場合は、おがくず・ぼろ布・新聞紙に吸収させて焼却してください。多量の漏洩の場合は、流出の防止に努め、火気を避けてください。地下水汚染のおそれがある場合は警察署・保健所等へ連絡してください。

④**消火法:**粉末消火器・泡消火器・乾燥砂を使用してください。

⑤**環境汚染:**
(1)下水・河川・池・湖沼・海・井戸水・地下水等を汚染させるおそれのある場所で使用しないでください。
(2)臭いがありますので居住者、周辺の居住者に対して十分ご配慮ください。

⑥**腐食:**塩ビ製品(水道管等)・発泡スチロール等(断熱材)にかからないように注意してください。かかったらすぐに洗剤で洗ってください。

⑦**家財汚染:**対象物以外にかからないようにしてください。

⑧**食品・飼料汚染:**食品・飼料等にかからないようにしてください。

⑨**混合禁止:**他の塗料・薬剤等と混合しないでください。

⑩**可燃性:**火気・静電気・衝撃火花等による着火源の生じないよう注意してください。

[保管・貯蔵上の注意]

①**場所:**食品と区別して、幼児・子供の手の届かない所に保管してください。

②**方法:**雨水・直射日光・高温・多湿・潮風を避けて保管してください。

③**事故防止:**盗難・紛失・流失等の事故防止に努めてください。

[屋内用] キシラデコール インテリア／インテリアトップコートの注意事項

[安全上の注意]

①**使用保護具:**保護手袋・保護眼鏡等を使用してください。作業後の保護具は洗ってください。

②**皮膚付着時:**付着の際は石鹸水で洗浄してください。多量に付着した衣服はただちに着替えてください。かぶれた場合は医師の手当を受けてください。

③**目や口に入った時:**多量の水で洗い、医師の手当を受けてください。医師の手当を受ける際は弱アルカリ性であることを告げてください。

④**誤飲した時:**安静にして直ちに医師の手当を受けてください。

⑤**環境への配慮:**動植物にかからないように注意してください。

⑥**取り扱い禁止者:**アレルギー体質、偏頭痛、特異体質の人は作業しないでください。

⑦**退避を要する人:**病人・妊婦・乳幼児・特異体質の人は一時退避してください。

⑧**作業後の注意:**手洗い・うがいをしてください。作業衣も洗濯してください。

⑨**使用器具類:**専用のものとし、作業後は水と中性洗剤で洗ってください。

[取扱い上の注意]

①**廃棄の禁止(本剤及び洗浄液):**下水・河川・池・湖沼・海・井戸・地下水等を汚染させるおそれのある場所へは廃棄しないでください。

②**廃棄方法:**空容器は他目的に使用せず産業廃棄物処理業者に依頼してください。残液も依頼してください。

③**環境汚染:**下水・河川・池・湖沼・海・井戸水・地下水等を汚染させるおそれのある場所で使用しないでください。

④**家財汚染:**対象物以外にかからないようにしてください。

⑤**食品・飼料汚染:**食品・飼料等にかからないようにしてください。

⑥**混合禁止:**他の塗料・薬剤等と混合しないでください。

[保管・貯蔵上の注意]

①**場所:**食品と区別して、幼児・子供の手の届かない所に保管してください。

②**方法:**
(1)雨水・直射日光・高温・多湿・潮風を避けて保管してください。
(2)凍結に注意して保管してください。一度凍ってしまった塗料は使用できません。

取扱店

■製造販売

日本エンバイロケミカルズ株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町三丁目6番14号アーバネックス備後町ビル
TEL.06-6268-3428 FAX.06-6268-3420

〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号芝公園NDビル3階
TEL.03-5444-9872 FAX.03-5444-9860

www.xyladecor.jp

■提携先
AkzoNobel Deco GmbH

キシラデコールはAkzoNobel Deco社の登録商標です。